

# 廃車の静脈物流開始

## 日梱 経営資源フル活用

日本梱包運輸倉庫 売店から解体業者に輸送  
(本社・東京、黒岩正勝) する静脈物流を開始し  
社長)はこのほど、廃 た。今年一月の神奈川県  
車になった自動車を販 での取り組みを足掛かり  
に、地域を拡大していき  
たい考え。

各販売店を回って廃車  
を回収し、既定の解体場

に運び込む。ナンバープレートの外れた車を運ぶための資格(産業廃棄物収集運搬業の許可)、完成車輸送の設備やノウハウなどこれまで培った経営資源をフル活用する。自動車は、メーカーの環境対策に対応したもの。各メーカーは完成車の販売だけでなく、鋼材など資源のリサイクルを進める。この動きは今後拡大していくと見られ、日梱は「経営資源を生かした事業展開を進めたい」としている。

(矢田 健一郎)